




特殊詐欺 敬報

WARNING



二ニュースや新聞などで、たびたびその被害が報じられるオレオレ詐欺などの特殊詐欺。そのたびに「なんでそんな簡単にだまされるんだろうね」「なぜ、気づかなかったんだろうね」などと周りの人とお話していませんか。

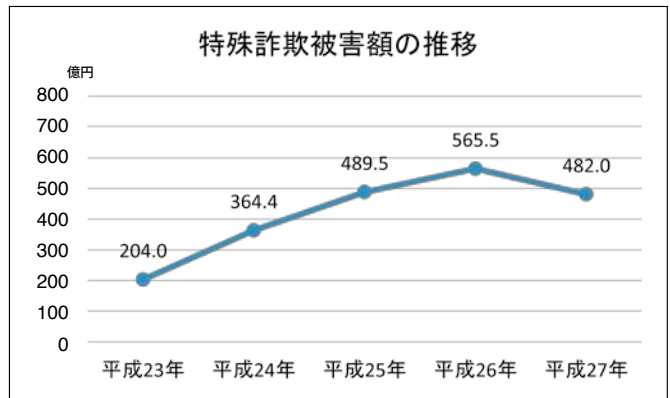
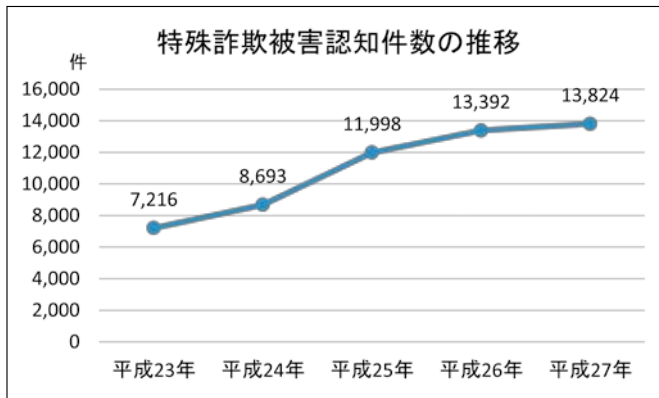
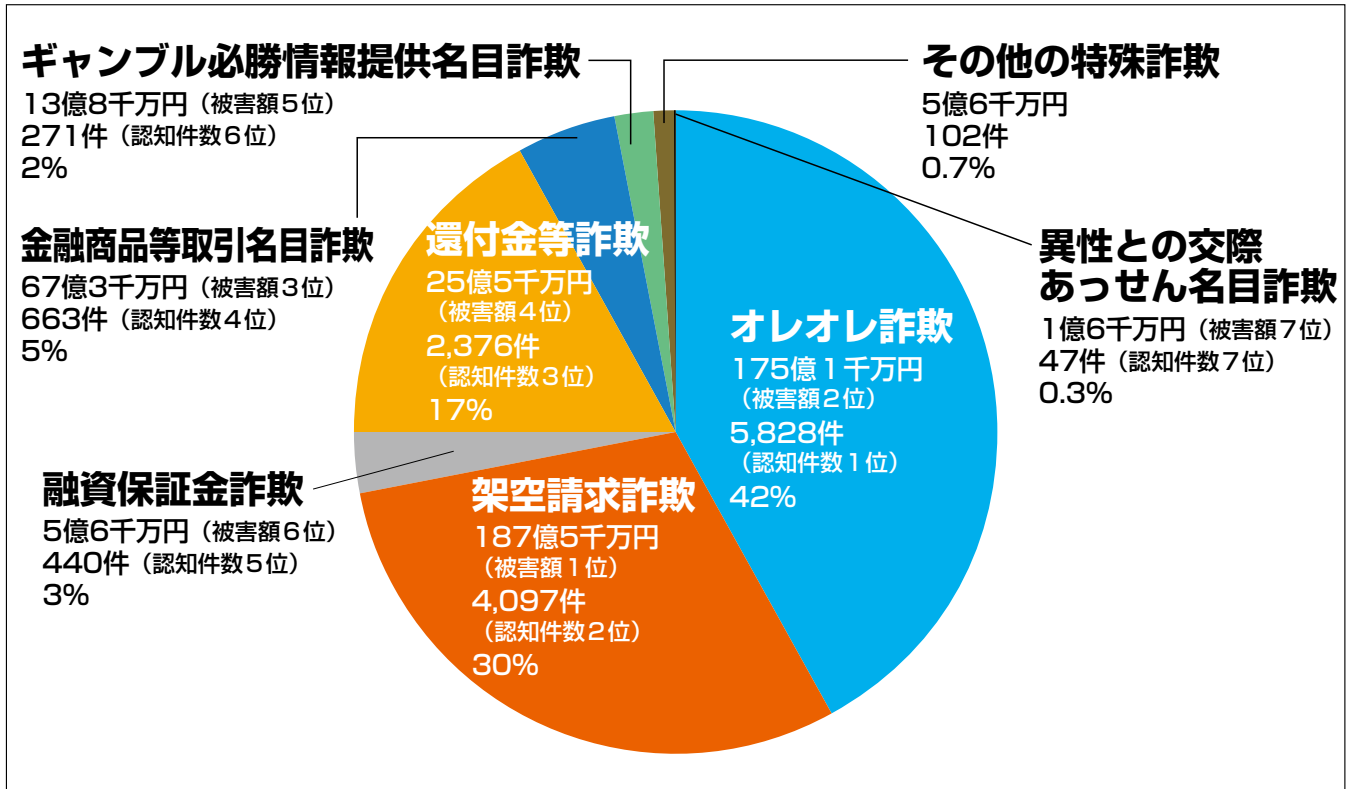
しかし、実際に自分がその場面になると、巧妙化多様化している詐欺に、パニックになりだまされてしまうケースが多いのです。

村上市においても、多額のお金をだまし取られる詐欺被害が発生しています。

今回の特集では、「特殊詐欺」について学び、被害にあわないために、そして、大切な人を被害にあわせないためにどうすればいいのか考えます。

①全国の被害状況を知る

全国特殊詐欺被害認知件数および被害額（平成27年）



(出典元：警察庁ホームページ特殊詐欺被害状況統計資料)

特殊詐欺とは？

「特殊詐欺」とは、面識のない人に対し、電話などを使って、預貯金口座への振り込みなどいろいろな方法で、現金などをだまし取る詐欺です。特殊詐欺は、次のような8種類に分けられます。

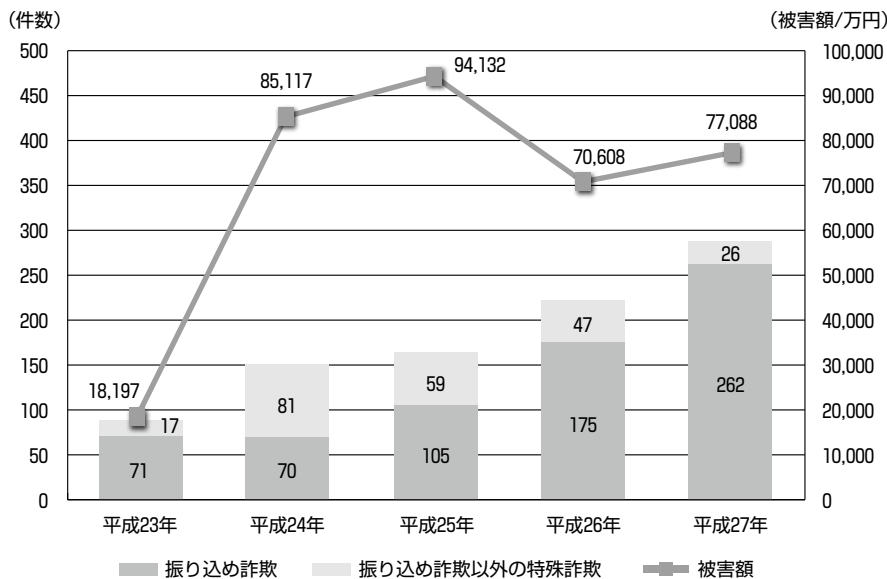
- ◎振り込め詐欺
- ①オレオレ詐欺
- ②架空請求詐欺
- ③融資保証金詐欺
- ④還付金等詐欺
- ◎振り込め詐欺以外の特殊詐欺
- ⑤金融商品等取引名目
- ⑥ギャンブル必勝情報提供名目
- ⑦異性との交際あっせん名目
- ⑧その他の特殊詐欺

平成27年の全国の特殊詐欺被害は、認知件数(※1) **1万3824件** (前年比432件増)、被害額は **482億円** (前年比83億5千万円減) となっています。

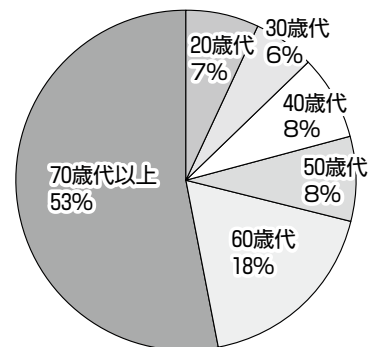
(※1) 認知件数とは、警察などの捜査機関が把握している被害の件数をいいます。

②県内の被害状況を知る

新潟県特殊詐欺被害認知件数と被害額の推移



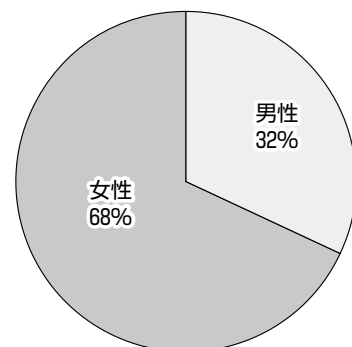
新潟県特殊詐欺被害年代別割合 (平成27年)



新潟県特殊詐欺内訳と高齢者の割合 (平成27年)

区分	全体		高齢者 (65歳以上)		高齢者の占める割合
	件数	被害額 (万円)	件数	被害額 (万円)	
特殊詐欺	288	77,088	183	53,274	63.5%
振り込め詐欺	262	62,826	172	48,000	65.6%
オレオレ	120	29,983	111	27,266	92.5%
架空請求	123	30,934	45	18,880	36.6%
融資保証金	6	909	3	854	50.0%
還付金等	13	1,000	13	1,000	100.0%
振り込め詐欺以外の特殊詐欺	26	14,262	11	5,274	42.3%
金融商品等取引名目	13	7,906	8	2,812	61.5%
ギャンブル必勝情報提供名目	6	2,406	1	62	16.7%
異性との交際あっせん名目	1	205	0	0	0.0%
その他	6	3,745	2	2,400	33.3%

新潟県特殊詐欺被害性別割合 (平成27年)



(出典元：新潟県警察ホームページ「特殊詐欺発生状況」)

県内の詐欺被害状況は

平成27年の県内での特殊詐欺被害は、認知件数288件(前年比66件増)、被害額は7億7088万円(前年比6480万円増)となっています。

全国の被害額が平成26年に比べて減少している中、県内では、平成26年と比べ件数、被害額とも増加しているのが特徴です。

また、被害者の割合は、年齢が高くなるほど被害にあいやすく、特に「オレオレ詐欺」では、90%以上、「還付金等詐欺」では、全員が65歳以上の人となっています。

さらに男性よりも女性が、被害にあっており、その割合は68%にのぼります。

今年の上半期(1～6月)は、昨年の同時期と比べると、特殊詐欺被害の認知件数、被害額ともに減少しています。しかし、「オレオレ詐欺」の高齢者被害割合が97%を占め、警察などに通報された前兆電話が1328件にのぼるなど、予断を許さない状況です。(新潟県防犯協会発行「防犯新潟平成28年夏号」)

③特殊詐欺の手口を知る

振り込め詐欺

還付金等詐欺

自治体や税務署、年金事務所などの職員を名乗り、医療費や税金などの還付手続があるかのように装ってATMまで誘導し、ATMの操作を指示して、犯人の口座へお金を振り込ませ、だまし取る詐欺

- キーワード 「医療費の還付」「税金の還付」「年金の未払い」

オレオレ詐欺

息子や孫などになりすまし、会社でのトラブル、横領の補填名目、借金返済名目などでお金を要求したり、警察官や弁護士などを名乗り、交通事故の示談金名目などでお金を要求したりして、預貯金口座に振り込ませ、だまし取る詐欺

- キーワード 「電話番号が変わった」「キャッシュカードを預かる」

架空請求詐欺

有料サイトの利用料、延滞料、訴訟関係費用などと、架空の事実を口実としてお金を請求する文書やメールを送付するなどして、お金を振り込ませたり、送付させたりして、だまし取る詐欺

- キーワード 「総合情報サイト利用料金」「延滞料が発生」

融資保証金詐欺

ダイレクトメール、FAX、電話などを利用して融資を誘い、申し込んできた者に対し、保証金などの名目で、お金を預貯金口座等に振り込ませ、だまし取る詐欺

- キーワード 「借金の一本化」「会社の運転資金」「融資の前に保証金」

振り込め詐欺以外の特殊詐欺

金融商品等取引名目

架空であるか、ほとんど価値のない「外国通貨」や「有価証券」などのパンフレットを送りつけるなどして、これを購入すれば利益が得られるものと信じ込ませ、申込者に対して登録料や購入料名目でお金を振り込ませ、だまし取る詐欺

- キーワード 「将来、必ず価値が上がる」「限られた人しか買えない」

ギャンブル必勝情報提供名目

「パチンコ・パチスロ必勝法」や数字選択式宝くじ（ロト6など）の「当せん番号を教える」などと持ちかけ、登録料や情報提供料などの名目でお金を預貯金口座に振り込ませ、だまし取る詐欺

- キーワード 「必勝法がある」「当せん番号を教える」

異性との交際あっせん名目

「女性紹介」や「高額バイト」などと異性との交際を持ちかけ、一度だけ異性と会わせたり、異性に関する虚偽の情報を提供するなどした上で、会員登録料や保証金などの名目でお金を振り込ませ、だまし取る詐欺

- キーワード 「必ず交際できる」「デートすればお金がもらえる」

(出典元：警察庁ホームページ振り込め詐欺の種類)



実際に被害にあった人は、「特殊詐欺の手口は知っていた」「自分は大丈夫」と考えていたことが分かっています。それでもだまされてしまつのは、犯人が子や孫に対する親愛の情を利用し、言葉巧みに不安をあおり、動揺させ被害者に冷静な判断をさせないためです。そのため、だれでも被害にあう可能性があるという危機感を持つことが重要です。

なぜ?
被害にあうのか

④特殊詐欺の対処方法を知る

インタビュー



村上警察署生活安全課
志田 憲彦 課長

電話で「お金（還付金、賠償金など）」「儲け話」「名義貸し」などの「キーワード」がでてきたら、まず、詐欺であることを疑って、すぐに電話を切ることが重要です。そのまま話を聞いてしまうと、だましのプロですから、巧妙に不安をあおり、つけ込んできます。また、金銭の要求は預貯金への口座振り込み、現金の直接受け取り、ゆうパックなどでの現金送付、ATMでの操作、電子マネーと多種多様な方法でだまし取ろうとします。このようなときはすぐに警察に通報してください。

警察でも金融機関やコンビニエンスストアなどと連携し、特殊詐欺を未然に防止できた事例がいくつかあります。しかし、大事なことは、日ごろから家族と連絡を取り合うこと、そして地域で注意を呼びかけることです。また、最新の犯罪情報を知っておくことも大切です。新潟県警では、不審者情報や防犯情報などを地域ごとにメールで配信しています。ぜひ、登録してください。

新潟県警察
ひかるくん・ひかりちゃん 安心メール→



地域で団結

知識を身に付け、詐欺を撲滅！

集落や団体会で出前講座を利用しましょう。被害にあわないために、また、被害にあってしまった場合の対処方法や契約の基礎知識、クーリング・オフなどについてお話しします。

●申し込み 市消費生活センター
☎53-2111 (内線287)



高齢者に

自動通話録音機で詐欺を撲滅！



この装置は、電話機の呼び出し音が鳴る前に、自動で警告メッセージを流し、自動通話録音により、相手が通話を断念し、犯罪を未然に防止することができます。

対象：65歳以上の高齢者のみの世帯または、日中に65歳以上の高齢者のみになる世帯の人

※無料で貸し出します (数に限りがあります)

●申し込み 市消費生活センター
☎53-2111 (内線287)

連絡を取り合うこと

オレオレ詐欺を防ぐのは、俺だった

毎日話せば、詐欺は防げる。
ある日、母が詐欺にあった。
突然の出来事にいらだつ息子は、
母の思いがけない一言によって
大切なことに気づく。

カンニング竹山さん主演の動画が公開されています。

振り込め詐欺等未然防止「毎日話せば、詐欺は防げる。」編 (127秒)

http://www.gov-online.go.jp/tokusyu/korei_syohisya/kokoku/tvcm.html

(出典：政府広報オンライン)



市内の被害状況と対処方法

平成27年の市内の特殊詐欺被害は、認知件数6件(前年と同様)、被害額は3597万円(前年比50.1万円増)となっています。被害の内訳は、「架空請求詐欺」が4件と「ギャンブル必勝情報提供名目詐欺」が2件です。

また、今年は7月末で「架空請求詐欺」が3件、被害額216万円となつています。

市内で被害が確認されている「架空請求詐欺」は、「アダルトサイト利用料金・登録料・退会手数料」の請求です。メールに書いてある電話番号などには、絶対に電話しないことです。身に覚えのない料金を請求された場合は、すぐに家族や警察、市消費生活センターへ相談してください。

悩まず、すぐに相談してください

◆消費者ホットライン

☎188(いやや)

◆警察相談専用窓口

☎#9111

◆市消費生活センター

☎53-2111(内線287)

●問い合わせ 市民課生活人権室

☎53-2111(内線281)